



平真小学校 学校だより 第 11 号

平真小あこっ子だより

平成28年7月20日 発行者:教頭 高木健一郎

旧盆行事（アンガマ）を体験しよう！

明日から、子どもたちが楽しみにしている夏休みがスタートします。42日間の長い休み。各家庭で計画を立て、有意義な夏休みを過ごしてください。

さて、今年の旧盆は8月15日（月）～17日（水）の3日間です。八重山の旧盆の地域行事として、代表的なものが、「アンガマ」です。

アンガマとは、後生（あの世）から来た精霊の集団です。アンガマの集団は仮面などで仮装していて、その中で特に翁（ウシュマイ）と媪（ンミ）が中心です。そのほかは花子（ファーマー）と呼ばれ翁と媪の子や孫にあたり、ソーロン（旧盆）の三晩、ご一行は所望される家々を巡り演技を披露。三線、笛、太鼓を奏でながら、地域を練り歩きます。アンガマ踊り独特のメロディーが月夜に聞こえてくるのは、八重山のお盆に欠かせない風物詩となっています。

でも、アンガマってどこでやってるの？どうすれば見れるの？という方も実際には沢山いらっしゃいます。そういうアンガマを見る機会がない方々、見たことがない方々のために、なんと、平真小学校に本物のアンガマがやってきます。今年は、真栄里青年会のアンガマの一行が、地域を回りながら、学校にもやってきます。

この機会にぜひ、家族、親せき、知り合い、等々。誘いあって、本物のアンガマを体験してみたいかがでしょうか。

◆ 日 時 平成28年8月16日（火）お盆 中日 19:30～

◆ 場 所 平真小学校体育館



昨年度の様子